

# 祝 全国大会出場選手・県費留学生特集！

## 下地 駿麻 (全国高校総体陸上100Mと200Mに出場)

全国大会までの課題は、後半のフォームのバランスが崩れてしまって競ってきたときに力んでしまうことと会場の雰囲気呑まれないこと。目標は、全国高校総体は沖縄県開催なので、地元の利をいかして自分のレースをして100M・200Mともに決勝に残れるよう頑張る。



## 右から吉川小百合・高嶺心萌(ソフトテニス) (全国高校総体と全日本ソフトテニス選手権出場)

全国大会までの課題は、ペアとのコンビネーションや互いの技術的な面やメンタル面の強化。目標は、ベスト64を目指して、自分のベストを尽くして良いプレーをすること。(吉川・高嶺ペアは7月の九州大会において、優勝に輝きました)

## 上地 由鶴(ダンス部) (九州で開催される全国大会出場)

全国大会までは、一人一人全員で揃えることを意識することが1番の課題。ダンス技術のレベルアップを図ること、表情を豊かにするための研究をする。目標は、初出場ですが八重高らしく全国大会でも良い演技ができるよう頑張る、全国制覇すること。



## 右から仲本ころこ・加那原里奈(ソフトテニス) (全国高校総体に出場)

レベルアップし、ペア力を上げていくことが私達の課題です。残りわずかの練習時間を大切に、2人で声を掛け合いたい。目標は自分たちのプレーをし、1勝でも多く勝てるよう2人で力を合わせ頑張りたい。

## 久貝 心愛(放送研究部)

### (第65回NHK杯全国高校放送コンテストに出場)

課題は、相手に分かり易い読みにするため、まずは今の原稿を更に簡単にまとめることです。また、明瞭な発音でしっかり読まないといけないので滑舌を良くすることを重点的に練習しています。目標は、勝ち進んで全国1位になりたいと思います。



## 金城 あいら(全国高校総体陸上400Mに出場)

課題は、前半の200Mをもっと積極的に走り、スタートをしっかり修正し、又後半いままでも以上に粘り自己ベスト56秒85の更新につなげて行きたいです。目標は、自己ベストを更新して、準決勝・決勝に進み国体標準記録56秒74も突破したいです。



郷土芸能部は、全国高文祭2019が総文のパレード部門と郷土研究部門へ出場します。応援よろしくお願いします！



## 崎原 波流(全国高校総体自転車競技に出場)

今回、地元沖縄で開催される夏のインターハイという大きなチャンスが与えられました。全国という大きな場で自転車競技に参加できる喜びと支えてくれた方々への感謝の気持ちを胸に、精いっぱい走ってきます。応援お願いします。



## 写真左から\*福富 皓之(1年):グローバルリーダー育成海外短期研修アメリカ高等教育体験(アメリカへ留学)

僕がアメリカのカリフォルニア州でやってみたいことは、特に3つあります。1つ目はアメリカ独自の文化やアメリカ人の価値観に触れることです。2つ目は、アメリカの現地の人々とコミュニケーションをとり、英語のスキルを上達させることです。3つ目は、大学見学で日本と違った大学生活や雰囲気を見ることです。また、アメリカの人々に沖縄の文化や魅力も伝えたいと思っています。今後の目標は、アメリカの大学へ行くために今回の留学を通して大学の様子を見ると共に、英語力を上げこれからの将来に活かせるよう頑張りたいと思います。



## \*稲福 海有(3年):H31おきなわ国際協力人材育成事業国際協力レポーター(ベトナムへ留学)

今回私が派遣させていただく国、ベトナムは保健医療をテーマとした研修を行います。ベトナムの医療現場を視察し、そこで働く方々のお話を聞くことで課題や改善点を見つけ、私たち留学生にできる活動を考えたいです。また、ホームステイでは得意の三線を生かして文化交流を行うことで、現地の方々と沢山コミュニケーションを図りたいです。今後の目標は、この研修でより能動的な姿勢を身につけ、今後の生活で生かしたい。医療系に進学するので、この研修を通して、医療についての学びを深めたいと思います。

## \*新城 美晴(2年):H31おきなわ国際協力人材育成事業国際協力レポーター(カンボジアへ留学)

私は様々な人の価値感にあふれ私自身の物事に対する見方考え方を広げたいと思い応募しました。現地の歴史や文化をしっかりと学びたいです。また、私達の文化もしっかり伝え、交流できたらいいなと思います。今後の目標は、派遣までに沖縄の文化・歴史を多く学び、カンボジアの方々に理解してもらえようがんばります。また、国際協力のために具体的に何が出来るかをしっかりと学び、周囲の人達に発信していきたいです。